



小野田中学校は、学校・家庭・地域で、子どもの成長を応援します！

小中だより1月号②

小野田中はコミュニティ・スクールです。

山陽小野田市立小野田中学校

《学校教育目標》『志をもって、たくましく学び生き抜く生徒の育成』
《校訓》健康明朗 清潔整頓 勤勉努力 自主自律

TEL 83-2576
FAX 83-2838

「つなげよう！人が喜び言葉のリレー」

昨年末から生徒会を中心に小野田中上昇プロジェクトを展開しています。これは小野田中学校を今よりもっと良くしていこうとする活動の総称です。その第1弾として、「言葉づかいに関する標語」を全校生徒から募集し、特に優秀なものを学校のあらゆる所に掲示して、活動を盛り上げます。最優秀賞・校長賞には2年宮本桃花さんの作品が選ばれました(上記太字)。保護者の皆様もご来校いただき、様々な素晴らしい作品を見つけていただきたいと思います。



1/24(水)中学生市議会 生徒会新執行部参加

子どもたちが、生まれ育ったこの町で定住していけるような「住みたくなる町」を目指して、市内6中学校の2年生の代表者が集まり、本物の議場を借りて行われました。小野田中からは「活気あふれる町に・・・」、「道のゴミを減らし、町をきれいに・・・」など、新執行部(藤岡君、上野さん、米田君、桐山君)が熱く提案しました。その中で将来の町のために自分たちができることとして、「ボランティア」、「あいさつ」などを取り上げました。予定を1時間もオーバーしましたが、白熱した議論が展開され、皆「できることはした」と納得の表情でした。



小中広報委員会 地域へ発信！

図書館だよりでも紹介されていますが、1/18(木)広報委員会が山陽小野田市立中央図書館を訪れ、「小中生オススメの本」コーナーを設置しています。これは中央図書館との連携企画で、2回目の試みです。「小中立志」ののぼりばたを目印に、中央図書館の中の展示をご覧ください。



小野田中も雪景色 1/24(水)

この日は今シーズン最強の寒波に見舞われ、グラウンドも真っ白。午前中の雪も風には溶け始めていましたが、昼休みには、多くの生徒が雪投げなど、冬を堪能しました。午後からの授業も集中でき、良い気分転換になったようです。



H29年度生活改善調査から

本年度6月に実施された山陽小野田市生活改善調査から以下の気づきがありました。ご家庭ではどのようなでしょうか？話題にするきっかけにしてください。

Q6学校がある日に、テレビを何時間くらい見るか？

全学年では、山陽小野田市内の中学校と比較してもほとんど差はないが、学年別において、1年生は2時間以上テレビを見ると答えた割合が全市データ31.2%に対して、25.0%と低い。

Q7学校がある日に、携帯ゲームやテレビゲームを何時間くらいするか？

2時間以上ゲームする生徒の割合が、市内中学校17.3%に対し、小野田中は25.9%と高い。

表彰記録

県生徒作品コンクール

特選 中村 美月さん

入選 寶田 早知子さん、井上 真央さん

小野田中上昇プロジェクト「言葉づかいに関する標語」

最優秀賞・校長賞 宮本 桃花さん

